

羅針盤



H29. 10. 2 (月)

文責 坂本

公立高校の入学定員の発表！

9月29日（金）に、福岡県教育委員会より2018年度の公立高校の入学定員が発表されました。

第12学区では、嘉穂総合高校の普通科の定員が40名減となりました。

そのほかの第12学区の高校の入学定員は以下の通りです。

12学区以外の公立高校の入学定員について知りたい人は、9月29日付の新聞もしくは教室の掲示物を見てください。

なお、公立高校の推薦入試日は2月6日（火）、
一般入試日は3月7日（水）（一部の高校では、8日（木）
にも実施）の予定です。



第12学区の公立高校入学定員

高校名	学科・コース	定員
稲築志耕館	総合学科	240名
嘉穂	普通	240名
	武道・日本文化コース	40名
	理数	40名
嘉穂東	普通	200名
	英語	40名
	(定時制)	40名
嘉穂総合	普通(総合コース)	40名
	農業食品	80名
	工業	40名
	情報	40名
	(大隈城山校)	40名

嘉穂高校の普通科の入学定員は昨年度より変更はありません。
この入学定員には、嘉穂附属中学校からの進学者も含まれています。

嘉穂総合高校は、普通科の入学定員が80名から40名に減ることになりました。
また、今までの普通(情報総合コース)、地球環境システム、ロボットシステム、ITシステムから、普通(総合コース)、農業食品、工業、情報に変更になっています。

提出物の期日を守ろう！

2学期になってからも、進路関係の大切なプリントをみなさんに渡す機会が何度かありました。若干ですが、1学期よりも提出率はよくなっていて、6～7割ほどの生徒がきちんと提出締切日までに提出するようになりました。しかし、どんなに呼びかけをしても締切を守れず、提出物がきちんと出揃わない状態の生徒もいます。また、締切当日になってから慌てて、「プリントを無くしたからください」と言ってくる生徒も少なくありません。今は、プリントを忘れても自宅まで取りに帰ったり、無くしても先生にもらったりできますが、本当にこのままでいいのでしょうか。

入試に関することは1日、いえ、1分遅れても絶対に受け付けてはもらえません。こういった1つ1つの提出物は、自分の将来に関する大事なことです。「聞いてない」「知らなかった」で済まされることはありません。もう少し自覚を持ち、余裕を持った行動をしてほしいと思います。

今週**4日（水）は、第3回進路アンケートの提出締切日**です。きちんと保護者の方と話し合いをしたうえで、期日を守って提出するようところがけましょう。

進路の掲示物について

体験入学やオープンキャンパスが近づくにつれて、各高校の案内やポスターがどんどん届いています（ちなみに、案内は多いときは1日2～3校のペースで届いています。近隣の高校の先生は、直接学校に届けに来て、稲築東中の学校や生徒の様子をうかがっています）。



3階の廊下に、高校からのお知らせや行事予定表、推薦入試に関するお知らせなど、進路関係の掲示物コーナーをつくって掲示していますが、みなさんしっかり見ているでしょうか。休み時間に友達と学校案内を見て話していたり、「〇〇高校のオープンキャンパスはいつですか」と声をかけられたり、少しずつ自分の進路に向き合う姿が見られるようになって先生たちも嬉しく思っています。

しかし、悲しいことが1つだけあります。それは、掲示物が傷つけられていたり、パンフレットのきちんと元の場所に戻されていなかったりということが、たびたびあることです。

このようにみんなが利用する公共物を、粗末に扱うことはもうやめてください。ましてや、高校案内やポスターなどは、進路を決定する上での大事な情報源です。3年生全員にとって大切なものではないでしょうか。これからはこのような注意をしなくてもいいように、3年生全員がきちんと考えて行動できるようになることを願っています。